

## 安全講習会（第二回）報告

日時：2014年8月23日9時30分 12時

主催：葉山ヨットクラブ安全推進委員会（委員長、森谷幸雄）

講師：ASA 青木ヨットスクール 安齋久雄 他1名

インダストリアルサプライヤーズ(株) 三浦健一郎 他1名

参加者：葉山ヨットクラブ会員及び希望者（概数60人）

総論：実際にやってみるとうまくいかないことだらけでした。今後とも自分で実践確認が必要であると実感しました。日頃練習しておくことが極めて重要です。



### 落水者の引き上げ実習

葉山本港、係留地で大勢の参加者頂きました。

七福神チームによる実習艇の提供と実習協力。

#### 1. 落水者



2. スピンハリヤードで揚げています、二人がかりでウインチ、かなりのテンションで苦勞する。



3. スピンハリヤードにテークルを付けて揚げています。手で引き揚げる事が出来る。



4. ライフリングを使っています、スターンのラダーを使っています。



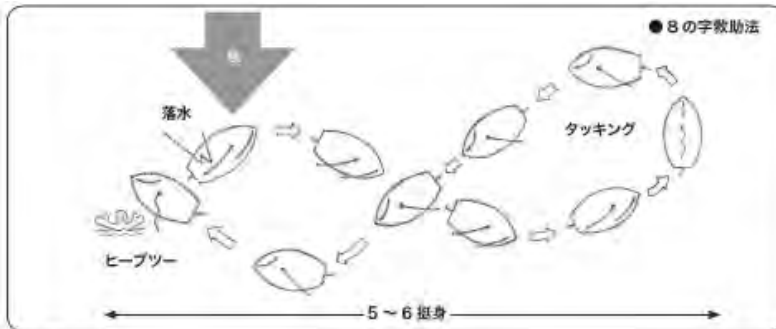
5. 空気が抜けた救命具もあった、引き揚げに使うライフジャケットのベルトを確認。



海上実習（8の字救助法）

実習艇：ココペリ、ウェービーホット

観覧艇：ホワイトクレスト、ジュゲム、七福神、レスキューボート（リビエラ社）



1. 落水者あり、竿付きブイを落水者に見立てています。

落水者を見失わないように、落水者をアビームに見える位置までベアしました。



2. 落水者を後方アビーム位置に見える位置でタック、逆ジブのままヒープソーで救助に向かいます。



3. 落水者にたどり着きました。



4. 救助しました、竿付きブイ（落水者）は引き上げられています。



以上